

大和駅周辺地区 エリアプラットフォーム準備会

2025.11.20. 第3回



0-1

はじめに
本日の内容

15:00

開会

- ・ 前回のふりかえりと今回の検討テーマを確認します。
- ・ 改めてエリアプラットフォームとは何か、官民連携まちづくりとは何かをご説明します。

15:15

未来ビジョンについて

- ・ 今年度作成する未来ビジョンβ版のイメージを共有します
- ・ 未来ビジョンで掲げる基本理念と方針のたたき台をお示しし、ご意見をいただきます。

16:10

エリアプラットフォームの役割について

- ・ 方針を踏まえ、エリアプラットフォームの役割や取組姿勢について議論をしていきます。

16:50

その他

- ・ エリプラの組織名称検討ワーキングについてご提案します。
- ・ 未来ビジョンβ版の意見募集と第2回みんなで会議のご案内をします。

17:00

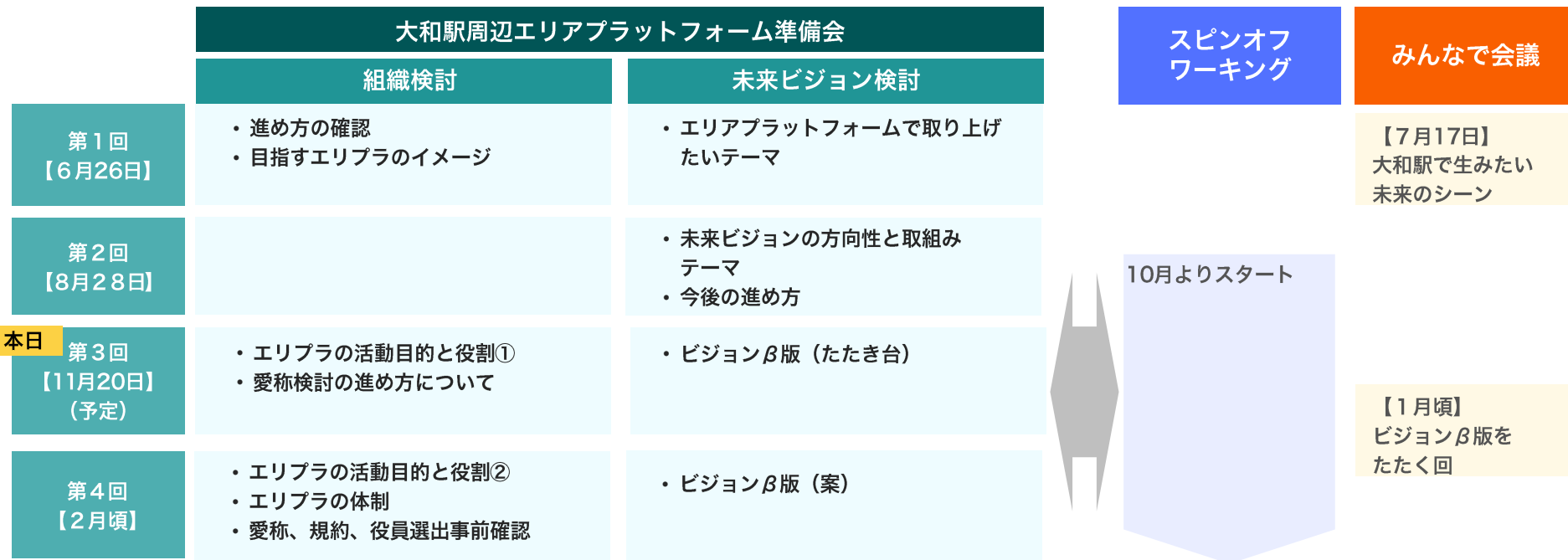
閉会

0-2

はじめに これまでのふりかえりと本日のテーマ

準備会 目的

- ・地域の様々な関係者の方との関係を構築し、エリアプラットフォームの必要性について理解を深める。
- ・未来ビジョンの理念となる大方針をまとめる。（未来ビジョンβ版の作成）
- ・大和駅周辺において望ましいエリアプラットフォーム組織のあり方を検討する（活動目的、役割、体制、活動内容、組織名称など）



0-2

はじめに これまでのふりかえりと本日のテーマ

前回(8/28) のふりかえり

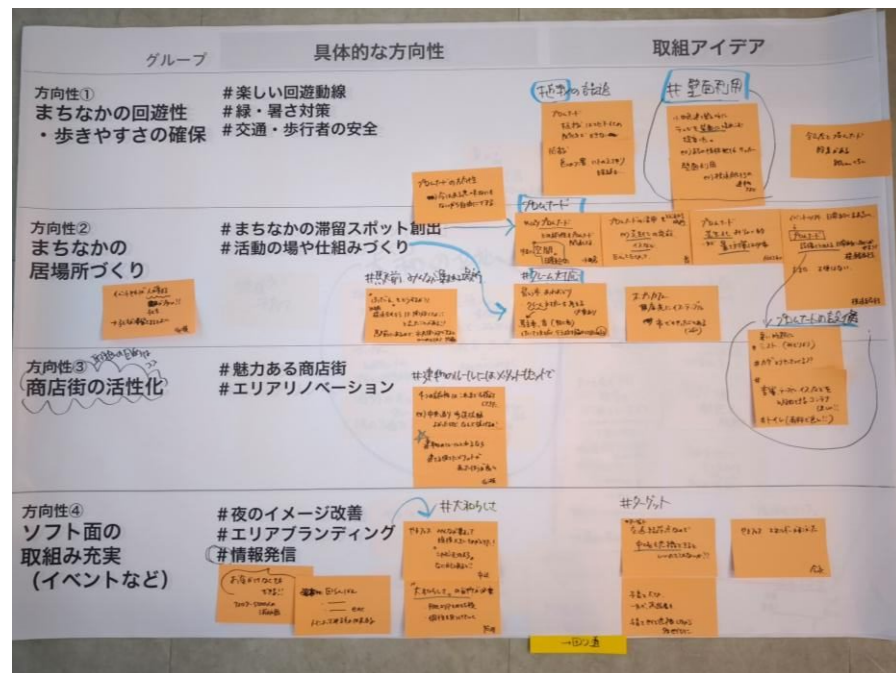
未来ビジョンの方向性と取組みテーマについて議論しました

◆プロムナード

- ・回遊の軸としてプロムナードをどう活かしていけるとよいか（連続性・快適性・滞留性など）
- ・阿波踊り、骨董市、やまフェスなどの経験を活かしたイベント運営のあり方
- ・「イベント時以外の使われ方」をどうつくるか。
＝いつもなにかがやっている

◆エリアブランディング

- ・都心アクセス、子育て王国、低い災害リスクなどポジティブな要素を活かして誇りを持てるブランド化を。
- ・花博や商店街活性化など、より焦点を絞った議論が必要。



0-2

はじめに

これまでのふりかえりと本日のテーマ

スピノフワーキングの開催

準備会若手有志メンバー7人＋市で検討会議を実施



開催経緯

■10月7日

- ・ エリアプラットフォーム
- ・ 準備会の進め方確認
- ・ 未来ビジョンについて

■11月6日

- ・ 未来ビジョンの基本理念と方針について
- ・ エリアプラットフォームの役割について
- ・ エリプラ名称検討の進め方について

本日、「未来ビジョンβ版のたたき台」として案をお示しします

0-3

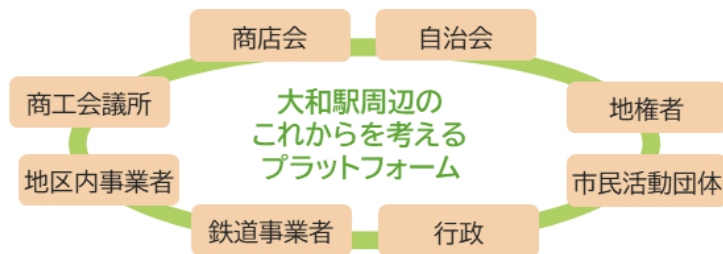
はじめに

エリアプラットフォーム（エリプラ）とは？

地区内で商売・事業をされている方々や市民、行政が一堂に介し、
大和駅周辺のこれからを考えるプラットフォーム

エリプラってなに？

大和駅周辺に関わる多様な立場の方が集まり、
エリアの将来像や課題解決について話し合う
議論の「場」です。



なにをするの？

未来ビジョンの検討・作成

まちの課題や関心事を出し合いながら、大和駅
周辺が目指すまちの将来像やその実現にむけた行
動指針を示した、民間と行政が一緒につくるビジ
ョンを策定していきます。



未来ビジョンの実現に向けた実践

ただ考えるだけでなく、実際にまちなかで実践
を重ねながら、未来ビジョンの実現を目指してい
きます。

0-3

はじめに

エリアプラットフォーム（エリプラ）とは？

- 今回、エリプラ設立にあたっては、国の「官民連携まちなか再生推進事業」を活用し、一部補助金を受けながら事業を推進しています。
- エリプラや未来ビジョンを策定すると、それらの実現に向け、国の様々な制度（まちなかウォーカーブル推進事業、都市再生整備計画など）も活用しやすくなります。

エリアプラットフォーム活動支援事業について

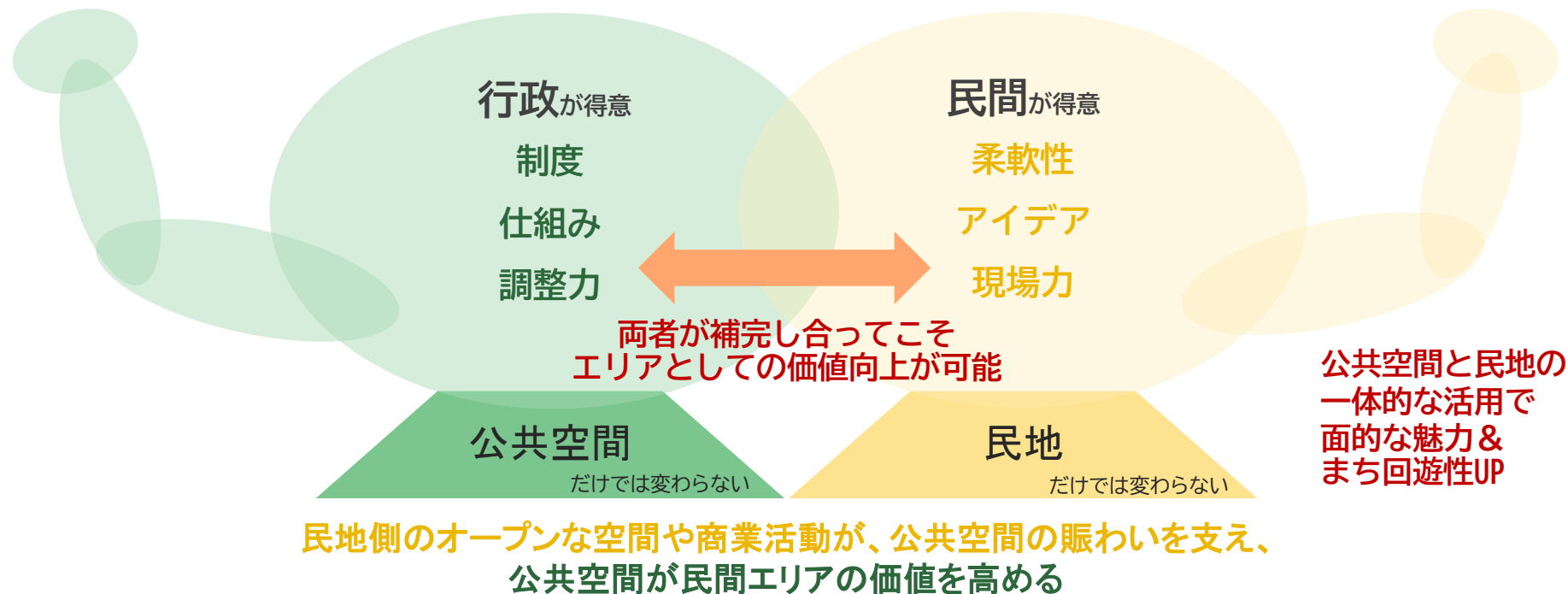


0-4

はじめに 官民連携まちづくりの必要性

なぜ官民連携が必要か？

これからのまちづくりは“官だけ”でも“民だけ”でも限界あり



1-1

未来ビジョンβ版について
未来ビジョンβ版

未来ビジョンβ版（今年度中）

前回準備会
で議論全体の書割は
別紙を参照

めざす方向性

キーワード

本日とりまとめ案

本日議論

まちの基本理念

方向性①
まちなかの回遊性
・歩きやすさの確保#楽しい回遊動線
#緑・暑さ対策
#交通・歩行者の安全方向性②
まちなかの
居場所づくり#まちなかの滞留スポット創出
#活動の場や仕組みづくり方向性③
商店街の活性化#魅力ある商店街
#エリアリノベーション方向性④
ソフト面の取組みの充実
(イベントなど)#夜のイメージ改善
#エリアブランディング
#情報発信リーディング
プロジェクト1リーディング
プロジェクト2リーディング
プロジェクト3

...

未来ビジョン正式版（来年度）

1-2

未来ビジョンβ版について
大きな方向性

ターゲットは？
大和の個性は？

暮らすひと 活動的な世代が集い、 新しい動きが生まれるまち。

- ・ 市全域で比較して25～44歳の働き盛りの居住人口割合が高い。
- ・ 働く・学ぶ・挑戦するをキーワードに、まちでの活動や出会いから、新しいプロジェクトが生まれる素地がある。

来訪目的 暮らしの延長で訪れたくなるまち。

- ・ 通勤・通学に加え、散歩・文化・食事・買い物など多様な来訪目的がある。
- ・ シリウスには、わざわざ来る若者層もあり、放課後の時間帯は飽和状態。一方で、シリウスなど特定の目的地のみに訪れ、帰ってしまう人が多い。
- ・ わざわざ来るだけでなく、つい立ち寄る人を増やせる余地がある。

別紙のデータブック
も参照！

人の流れ 通過ではなく、 立ち寄りたくなるまちへ。

- ・ 平日・休日ともに滞留人口が安定している。
- ・ 夜間も一定のにぎわいがあり、夜のまちのポテンシャルが高い。
- ・ 大和駅利用者の約半数は乗換利用。駅を通るだけでなく、過ごす・寄る・歩く人を増やせる余地がある。

周辺都市との比較 周辺エリアの拠点にはない、 ローカル体験を育てる余地

- ・ 海老名・町田・藤沢などの周辺の拠点都市に比べ、商業集積が過度ではない。
- ・ その分、まちなかでの回遊や体験を育てる余白がある。
- ・ 相互直通運転により、近隣・都心からの交通利便性がよい。
- ・ 観光地ではなく、日常の中で過ごしたくなるまちとしての可能性が高い。

「来てもらいたいまち」としての大和駅周辺を考える

1-3

未来ビジョンβ版について

4つの方向性と取組方針 ～前回から更新～

4つの方向性

方向性①

まちなかの回遊性

・歩きやすさの確保



1. 途中も楽しくて心地よいから 歩きたくなるまちなか

方向性②

まちなかの居場所づくり

2. わたしにとっての居場所や機会があるから
誰にとっても居心地よいまちなか

方向性③

商店街の活性化

3. 個性ある店舗、特徴異なる商店街の集積が
大和らしさを感じるまちなか

方向性④

ソフト面の取組みの充実
(イベントなど)

4. いつきてもなにかが起きている いつも気になる大和

1-3

未来ビジョンβ版について

4つの方向性と取組方針 ～前回から更新～

方向性
1

途中も楽しくて心地よいから 歩きたくなるまちなか

大和駅周辺は、商店街や公共施設、公園など、様々な拠点がコンパクトに集まるまちです。その一方で、場所ごとのつながりや歩きやすさには、まだ改善の余地があります。

そのため、拠点と拠点を楽しくつなぐ歩行空間を整え、まちなかを歩くだけで気持ちよく過ごせるような環境づくりを進めることで、「歩くことそのものが楽しい」と感じられるまちを目指します。

取組方針

- ① 拠点間を楽しくつなぐ回遊動線
- ② 四季を通じて快適に過ごせるまちなかづくり
- ③ 安全な歩行者動線の確保
- ④ 広域からの来訪を支える環境づくり

1-3

未来ビジョンβ版について

4つの方向性と取組方針 ～前回から更新～

方向性
2わたしにとっての居場所や機会があるから
誰にとっても居心地よいまちなか

大和駅周辺がより多くの人を引き付ける、魅力あるまちであるためには、様々な世代・立場の人々が、それぞれに居心地の良い場所や、自分らしく楽しめる活動の機会があることが必要です。

ほっとできる、わくわくできる場所や機会がまちの中に増えていくことで、まちへの愛着が育まれ、住み続けたい、将来また戻りたいと思える大和駅周辺を目指します。

取組方針

- ① まちなかのほっと出来る場所や環境の創出
- ② 活動の場や仕組みづくり

1-3

未来ビジョンβ版について

4つの方向性と取組方針 ～前回から更新～

方向性
3個性ある店舗、特徴異なる商店街の集積が
大和らしさを感じるまちなか

大和駅周辺はあまり大きな店舗はありませんが、誰もが安心して利用できるチェーン店と、小さくてもきらりと光る個性のある店がバランスよく点在しています。

それぞれの特徴を生かしつつ、さらに個性ある店舗が生まれることで、各商店街がそれぞれの特徴をもって発展していくことを目指します。

取組方針

- ① 個性をいかし、多様なにぎわいを生む商店街づくり
- ② エリアリノベーションによるまちの個性づくり
- ③ 新たな挑戦を支えるまちの仕組みづくり

1-3

未来ビジョンβ版について

4つの方向性と取組方針 ～前回から更新～

方向性
4

いつきてもなにかが起きている いつも気になる大和

現在の大和駅周辺はさまざまなイベントが開催されています。これをさらに推し進め、いつ来ても何かがやっている、来るたびに新しい発見があるような期待感をもたらしてくれるようなまちを目指します。

また、大和駅周辺のイメージ向上を図るとともに、その魅力をより効果的に、より広く伝えていく取組みを進めます。

取組方針

- ① 夜の魅力も活かしたブランドづくり
- ② 地域資源と活動の蓄積をいかした魅力づくり
- ③ 効果的な情報発信

1-4

未来ビジョンβ版について
基本理念

まちでの回遊・滞在推しver.

道すがらで見つかる目的地に向かう途中や帰り道など
途中の道のりや商店街。ゆっくり、たっぷり、いい時間。親子などでも一日過ごせる
ようなまち。
居心地よいまちなか。ひとつの目的地やイベントだけ
に行って帰るのではなく、
そこからまちを楽しめる。

「なんか今日、楽しかったね。」が、また大和にきたいのきっかけに。

⇒イベントなどをきっかけにまちを知ってもらい、また来たいと思えるまちにつなげていく

1-4

未来ビジョンβ版について
基本理念

多様なターゲット推しver.

歩けば出会える

目的地に向かう途中や帰り道など
途中の道のりや商店街。

わたしの やまとの 過ごし方

特定のターゲットだけでなく、様々な人にとって魅力的な
まちを目指したいという想い

「なんか今日、楽しかったね。」が、また大和にきたいのきっかけに。

1-4

未来ビジョンβ版について
基本理念

プロムナード推しver.

プロムナードからはじまる・ひろがる

エリプラとしての
主要事業としてプロムナード自体の
居心地よさや歩きやすさプロムナードで終わりにせず、
商店街などへの人のながれを
生んでいく

わたしのやまと時間

特定のターゲットだけでなく、様々な人
にとって魅力的なまちを目指したいという思い

「なんか今日、楽しかったね。」が、また大和にきたいのきっかけに。

1-5

未来ビジョンβ版について 大和駅周辺のワクワクする未来シーン

昼のシーン



1-5

未来ビジョンβ版について 大和駅周辺のワクワクする未来シーン

夜のシーン



1-6

未来ビジョンβ版について 本日の話し合いのテーマ

① 基本理念案について

- 来てみたい、立ち寄ってみたいと思える表現になっている？
- 大和らしさやワクワク感を感じる？

② ワクワクする未来シーンについて

- こうなったらいいなと思う場面は盛り込まれている？
- イメージと齟齬あるシーンはない？



2-1

エリアプラットフォームについて エリアプラットフォームの役割と取組姿勢

未来ビジョン

それを実現するため、エリアプラットフォームが果たしていくべきことは？

役割

ビジョンを描き
発信する

まちの様々な
活動や人を
束ねる

試行して
検証する

仕組みを整える

取組姿勢

ワクワク起点

開いた組織

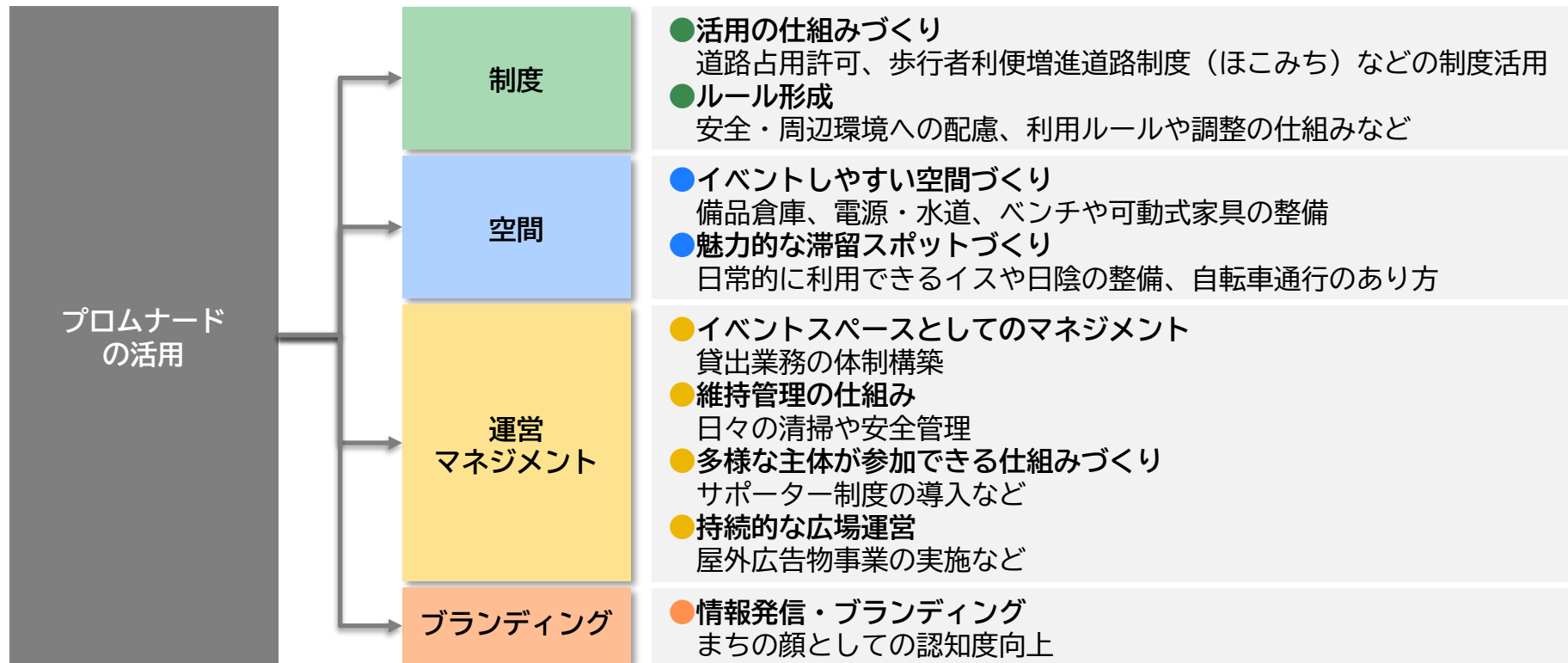
恐れず挑戦

つづく
仕組みの探求

2-2

エリアプラットフォームについて エリアプラットフォームの活動

例えば、プロムナードの活用をしていくとした場合・・・



2-2

エリアプラットフォームについて 本日の話し合いのテーマ

① 4つの役割に関して

- 4つの役割以外でエリプラで担っていくべき役割は？
- 4つの取組姿勢について共感できますか？共感されやすい表現は？

② まずやっていけるとよい取り組みは？

- 未来ビジョンの方針やエリプラの役割を踏まえ、まずやっていけるとよい取り組みは？



3-1

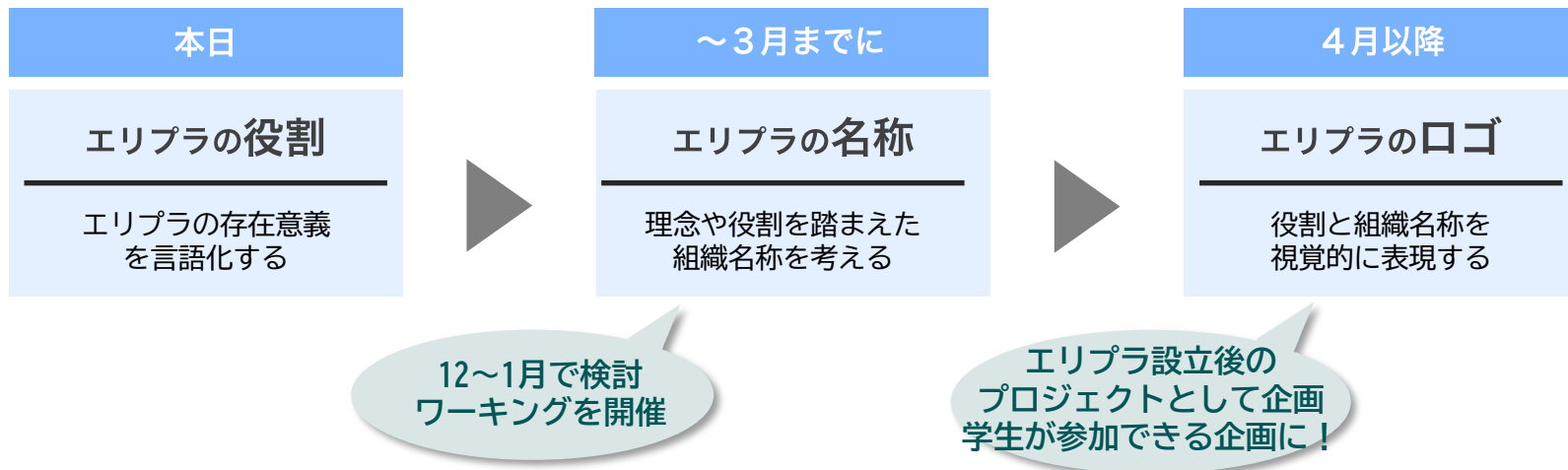
その他

エリプラの名称検討について（組織ブランディング）

なぜ組織
ブランディング？

- ・ 内部メンバーでエリプラの存在意義について共通認識を持ち、組織としての結束力や個人の愛着を高める
- ・ 外部に対して活動を広げていくため、認知力と発信力を高めていく

全体プロセス



3-3

その他 みんなで会議について

未来ビジョン検討にあたり若い世代などから
広くアイデアを募る

大和駅周辺のこれからを考えるみんなで会議

を開催します

第2回開催概要

開催日：2026年1月25日（日）10時～12時

対象者：大和駅周辺に関心のある方（公募）

テーマ：

“はじめの一步”をテーマに、

- ・どんなアクションができそうか、
- ・自分はどんな関わり方ができるかを考える。

大和駅周辺の“未来の楽しい”にむけた
話し合いをはじめよう！



大和駅周辺地域では、もっと過ごしやすく、訪れたい場所にするための「未来ビジョン」の検討を進めています。
プロムナードの使い直し、歩きたい商店街、まちのイメージづくり—未来ビジョンの方向性が少しずつ見えてきました。
そこで今回は、ビジョン実現にむけた“はじめの一步”をテーマに、まずどんなアクションができそうか、自分はどんな関わり方ができるかを、みんなで一緒に考えます。
“自分にもできるかも”そんな気持ちを持ち寄って、大和駅周辺の未来を少しずつ形にしていきたいと思います。

【日 時】2026年1月25日（日）午前10時～正午

【会 場】大和市文化創造拠点シリウス 6階 612文化創造室

【参加費】無料

【対 象】大和駅周辺で事業をされている方、お住まいの方、
選われている方、その他関心のある方

【定 員】30名程度

【申し込み】1月19日（月）までに右の二次元コードまたは
以下のURLからお申込みください。

<https://forms.gle/u6ETaaJuchGkBeIN7>

※定員を超えるお申込みがあった場合は、参加抽選等を
施まして選考させていただきます。
※1/21までにメールにて応募案内をお送りします。
※定員に達していない場合は、申込期限後も申込を受け付けます。
お問い合わせ先までご連絡下さい。



大和駅周辺のこれからを考える
みんなで会議

第2回

2026

1/25日
午前10時スタート



お問い合わせ 大和駅周辺エリアプラットフォーム準備会事務局
(大和市まちづくり総務課)

☎ 046-260-5447

☎ 046-264-6105

✉ yamato.area2025@gmail.com